

大阪府森林所有者通信

2013.6 Vol.24



撮影：浅井 和良氏



撮影：我妻 実氏



撮影：水野 竜二氏

高槻森林観光センター フォトコンテスト 入賞3作品

平成25年5月10日まで
高槻森林観光センターにおいて、
フォトコンテストを実施。
この3点は入選者の作品です。

Contents

高槻森林観光センター フォトコンテスト入賞3作品	1
ご挨拶 古川 光和	1
本店事務所が移転しました	2
グランフロント大阪 de 河内材	2
サントリー天然水の森「おおさか島本」がスタート!	2
森林経営計画の実例紹介	3
木材利用ポイント制度がスタート	3
今秋、河内長野市に期間限定でモデルハウスがオープンします	4
「木材利用ポイント」新築最大 60 万ポイント	4
イタリアンレストラン oasi (オアシ)	4
「木根館」「ラ・フォレスト」イベント案内	5
高槻森林観光センター	5
組合にお任せください 特殊伐採・草刈	6
木材市況	6
日々活躍 組合職員紹介	6
昨年に引き続き木製品を寄贈	6

ご挨拶 古川 光和

組合員の皆様より、さまざまなご支援をいただき、大阪府森林組合も合併より12年目を迎えました。10年一昔とよく言われますが、今日に至るまで、組織の運営過程は決して平坦ではありませんでした。さまざまな紆余曲折を繰り返して、厳しい選択を迫られる場面も多々ありました。その都度、最良の選択と思われる方向に経営の舵をとり、その方向は必ずしも正解ばかりではなかったかもしれませんが、大過もなく現在に至っているものと自負しております。さて皆様も、くみあい通信や、さまざまな報道・媒体により、国の林業施策が大きな転換期を迎えていることはご周知のことと存じます。同時に公共事業の規模の縮減や一般競争入札化などにより、事業受託の機会が大幅に減少するなど組合の経営の根幹を揺るがす状況であると認識しています。組合の危機的状況であるという認識を役員一同が共有し、同じ理解の下、一丸となって組合経営の健全化に向けた、さまざまな取り組みに今後、邁進する所存でございます。

大阪の森林を守るには、森林所有者の皆様と皆様の信頼を得た我々、森林組合しかありません。その確固たる思いを持って、この難局を乗り越切る所存でございますので、更なるご理解・ご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

本店事務所が移転しました

すでに決定してまいりました、本店事務所の移転に伴う引越し作業が3月26日に行われ、高槻市原地区、三島支店と同じ建物内に移転完了いたしました。

合併以来、交通や日常業務には至便な大阪市内の事務所まで本店業務を遂行しており、移転当初は高槻市原の事務所までの通勤などに戸惑いもありました。

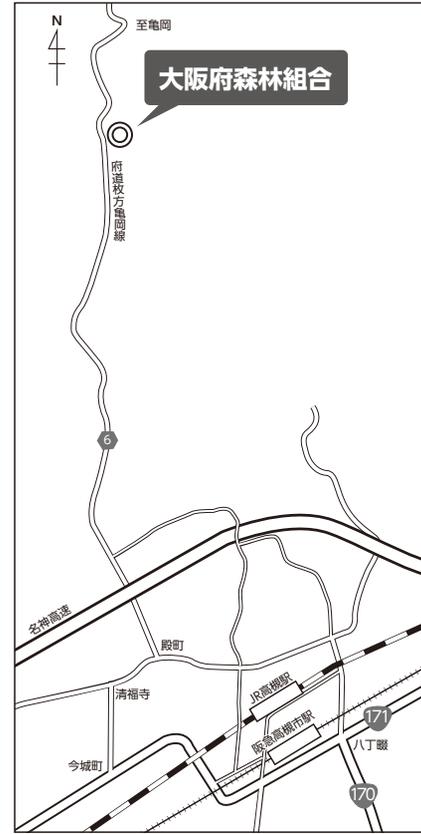
しかし高槻駅からのバスの車窓から山の中腹に美しく咲き乱れる山桜を遠望できたり季節を感じる事ができる環境で、新たな気持ちで業務に従事しています。

今後、組合が主催する各種会議

などは高槻森林市民交流センター（三島支店に併設）を会場として開催することが多くなり、大阪南

部の役員の方にもご足労をおかけすることになるかと思えます。組合員各位におかれましても、近くに、お気軽にお越しください。

※なお総代会などは従来どおり大阪市内での開催を予定しております。



グランフロント大阪 de 河内材

今年4月26日にオープンした大阪・梅田の新しい玄関口「グランフロント大阪」。

ショップやレストラン、ホテルやオフィス、教育施設までを内包する大型複合施設で、開業から1ヶ月で760万人が訪れたという記事は記憶に新しいと思います。その北館4Fに無印良品の店舗があります。

無印良品は天然素材の追求、製造工程の見直し、簡素な包装により、シンプルで美しい商品の展開をコンセプトとするショップで、ご存知の方も多いと思います。

同社では、かねてより商品や店舗環境を構成する上で木材は欠かせない素材の一つであり、次の世代を担う子どもたちに、木の魅力を感じてほしいという願いから東京おもちゃ美術館と「ウッドレス

ターゲット協定」を締結されました。

東京おもちゃ美術館が提唱する「ウッドレススタート」とは、子どもたちが木にふれあえる環境整備と暮らしの中に木を取り入れることで、豊かな子育てとともに木の持つ可能性を引き出すことにより木の良さを知り、生活の中で生かすことで国産木材の消費拡大と健全な森林育成を目指すものです。

その取り組みの一つとして無印良品の店舗に「木育広場」を併設し、木製のおもちゃを設置するなど、木と子どもがふれあえる環境づくりを演出されています。

そのグランフロントの店舗に併設された木育広場の格子などに、ウッドレスかわちながので加工したおおさか認証材(和泉市産材)が使用されています。

厚さ30ミリ、67枚のやわらかい



無印良品「木育広場」

カーブを描いたスギの格子は、凛とした印象とともに、木が持つ優しさ、柔らかさを子どもたちに伝えていくようです。

未だ多くの人が訪れるグランフロント大阪ですが、ご来訪の際には、ぜひ無印良品の店舗にも足を運んでみてください。

サントリー天然水の森 「おおさか島本」がスタート!

ビールやウイスキー、清涼飲料の大手、サントリーホールディングス株式会社は、水(地下水)を育むことが水の恵みを受けて企業活動を行う組織の使命と考え、特に全国各地の飲料工場の上流水源林において、自治体や所有者等と協定して「天然水の森」を設定し、水源かん養力が高く、洪水・土砂災害にも強い森林を育成するため、森林整備を進められています。

すでに「天然水の森」の活動は全国13都府県で実施され、協議会による活動まで加えると8、600haにも及びます。

その中でもサントリーウイスキーの発祥地である山崎蒸留所は、水無瀬川の伏流水を使用されており、この水は水無瀬神宮の境内でも井戸で汲み上げられていて、全

国名水百選に府内で唯一選定されている、知る人ぞ知る名水です。

その水無瀬川の上流である大沢・尺代地区の一部を対象に、昨年12月にサントリーが大阪府島本町と「天然水の森 おおさか島本」協定を締結し、今後30年間にわたって

当地で森林整備を行うこととなりました。

当組合は本協定に基づく森林整備において間伐を担当させていただきます。



天然水の森 おおさか島本位置図

だくことになり、本年5月より順次、作業に着手、間伐を進めております。

今回は切り捨て間伐を行います。が、単に伐倒するだけでなく地面に幹を密着させることにより、伐倒木の安定と降雨などによる表土の流出を抑える手法を実施するなど、作業目的を十分に理解した作業に努めてまいります。

すでにサントリーは同じ島本町内で平成17年度より始まった天王山周辺森林整備においても島本町への寄付を通じて整備費用を負担されるなど、地域の森林整備に多大な貢献をされています。

森林組合では、これまでも天王山周辺森林整備の施業を担ってきたところですが、今後もサントリーの進める森林整備に、地域林業の担い手として積極的に取り組んでまいります。



天然水の森 (イメージ)

森林経営計画の 実例紹介

昨年度より制度化され、全国各地で進められる森林経営計画と森林環境保全直接支援事業について、当組合においても豊能支店で2箇所、三島支店で1箇所、南河内支店で4箇所、泉州支店で1箇所、合計8箇所において搬出間伐と作業路網開設事業を実施いたしました。

その中の事例を今回ご紹介したいと思います。

高槻市は市域面積の約50%が森林で、森林面積の約半分が人工林です。

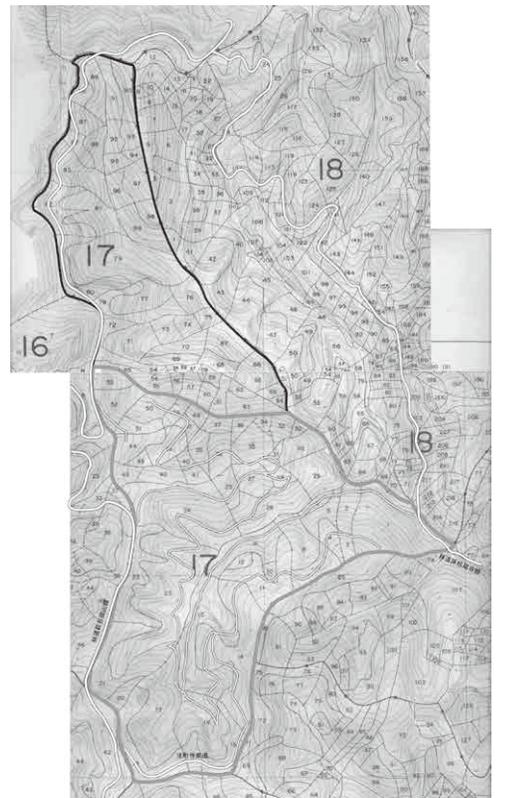
もともと薪炭林を目的とする森林利用でしたが、戦後の拡大造林で人工林が広がり、現在5〜10級の森林が中心となっています。

今回、事業の対象となった原法町地区は、10級のスギ・ヒノキ

高槻市原法町地区



原法町 開設された作業路



原法町計画図



高性能林業機械「ハーベスタ」



搬出された木材

が中心の森林であり、一部、枝打を要する若齢林が含まれる約40haです。

また対象地を取り囲むように基幹林道が整備され、路網開設と搬出を伴う間伐を行うには良好なロケーションでした。

対象地の所有者は15名であり、事業説明会や個別訪問により皆様からご理解を得ることができました。その後15名全員と森林経営委託契約を締結することができ、路網開設延長4,400m、間伐約40ha、木材搬出量は700mを指す経営計画は、平成24年10月に高槻市より認定を受けました。

急傾斜や軟弱地盤のところは、路網開設も苦勞する場面もありましたが、過去の実績と整備された

機械をフルに活用し予定工期で事業完了することができました。

事業予算上、2カ年に渡っての事業となりましたが、路網延長約4,500m、搬出木材総数量880mという事業実績を残し、搬出した木材は昨年より稼働しているバイオコークスの原料としての利用とともに、一部を木材市場で販売するなど、多チャンネルでの販売を行いました。

その結果として所有者様にも、ささやかではありますが、還元することができました。

さらに今後、搬出木材量の増大と作業効率を高めて低コスト化を図り、1円でも多く所有者様へ還元出来るよう努力を続けてまいります。

木材利用ポイント制度がスタート

木材利用ポイント制度は、今年度より林野庁が行う事業の一つであり、地域材の適切な利用により森林の適正な整備・保全、地球温暖化防止および循環型社会の形成に貢献し、農山漁村地域の振興に資することを目的としています。地域材を活用した木造住宅の新築等、内装・外装の木質化工事、木材製品等の購入の際に、木材利用ポイントを付与し、地域の農林水産品等と交換できる制度です。

木材利用ポイントを付与される対象としては下記のようなものがあります。

- ① 木造住宅
- ② 内装・外装木質化
- ③ 木質ペレットストーブ

制度の利用及び申請にあたっては各種の要件と書類が必要となりますので、木材利用ポイ

ントのホームページ (<http://mokuzai-points.jp/>) で内容をご確認ください。

また本紙建築事業部のページでも紹介していますので一読ください。

交換商品については、登録された全国の農林水産物が対象であり、こちらのほうも選ぶ楽しさが広がりそうです。

当組合では、この事業の実施に向けて、南大阪木材事業部において木材供給者としての登録を、建築事業部において新築・リフォームを実施する施工業者としての登録を、さらに申請する窓口としても登録を行っており、大阪府内産木材の利用拡大と組合による家づくりをさらに推し進めていく予定です。



木造住宅の建設



ペレットストーブの設置

今秋、河内長野市に期間限定で モデルハウスがオープンします

河内長野市美加の台に
2ヶ月限定でオープン

森林・市場・製材・住宅
現場を巡る見学ツアー

大阪府森林組合「庭とつながる家」(設計:清水正勝建築研究室)のモデルハウスが、ついに着工致しました。竣工後は期間限定(9月中旬～11月中旬予定)でオープンし、より多くのお客様に無垢の木の住まいの良さをご体感頂けるようになります。施工中も随時見学を受け付け、木造住宅の販売拡充に努めてまいります。

森林と街とをつなぐ取り組み「モリマチプロジェクト」の第2回イベントとして、地域の森林、流通拠点である木材共販所、製材所であるウッドベースかわちながの、住宅施工現場を巡る見学ツアーを開催しました。まずは河内長野市内森林で伐採の様子をご覧いただきました。普段、聞くことのないチェーンソー



モデルハウスの上棟



製材も見学

のエンジン音と樹木が倒れる音。参加者の方々は伐採現場という非日常を目の当たりにして、伐倒作業に見入っておられました。その後、木材市場、製材所をご見学いただいた後、現在、施工中のモデルハウスにて、建築家による構造の説明を行いました。木が住まいに生まれ変わるまでの一連の工程を一度にご覧いただき、より多くのお客様に、森林・林業・木造住宅の魅力を知っていただけたものと考えております。今後もこのような体験型イベントを開催し、森林に対して、また木材に対する興味を深めてもらい、今後の木材需要の喚起につなげていきたいと考えております。

「木材利用ポイント」新築最大60万ポイント

別ページでもご紹介しております林野庁所管の「木材利用ポイント制度」につきまして、こちらでは新築・リフォームに関する情報をさらに詳しくご紹介いたします。

新築・リフォーム どちらでも付与されます

新築・リフォームどちらでもポイントは付与されます。新築の場合は、主要構造材及び間柱に基準以上(基準例:延床面積約38坪で8㎡以上)の対象地域材を使用



リフォームでもポイント付与

すると、1棟につき30万ポイントが付与されます。

さらに、床・壁の木質化工事においても、床・内壁で9㎡以上、外壁で10㎡以上の地域材を使用していれば木材利用ポイントの対象となり、下表の通り面積に応じてポイントが付与されます。こちらは新築・リフォームのどちらにも適用されますので、新築の場合、構造材・間柱の30万ポイントに加え、木質化によるポイントを加わせると、最大60万ポイントの利用が可能となります。

交換するポイントは 1ポイント1円相当

ポイントは、新築の場合で最大60万ポイント、床・壁の木質化工事で最大30万ポイントとなり、1ポイント1円相当の商品と交換できます。例えば、8畳の部屋を地域産材のフローリングでリフォームした場合、4万ポイントが付与されますので、4万円分の商品と交換することができます。

今回の「木材利用ポイント」は、木材の利用促進には大変有効な制度ですので、建築事業部でも今後積極的に広報活動を行い、木材の利用促進に努めてまいります。

床	新築	9㎡2.1万ポイント 以降3㎡増えるごとに7千ポイント加算
	リフォーム	9㎡3万ポイント 以降3㎡増えるごとに1万ポイントを加算
内壁	新築	9㎡3万ポイント 以降3㎡増えるごとに5千ポイントを加算
	リフォーム	9㎡2.1万ポイント 以降3㎡増えるごとに7千ポイントを加算
外壁	新築	10㎡1.5万ポイント 以降10㎡増えるごとに1.5万ポイントを加算
	リフォーム	10㎡7千ポイント 以降10㎡増えるごとに7千ポイントを加算

建築事業部
0120-6300-854
ホームページ
<http://www.sinrin.org>

建築事業部 施工例のご紹介

イタリアンレストラン oasi (オアシ)

大阪府内で唯一の重要伝統的建造物群保存地区である富田林市寺内町に、イタリアンレストランがオープンしました。

場所は寺内町の南端にある勝間家住宅。オーナーシェフの杉本氏からは、「地元の食材を使ったお店にしたいので、内装に使う木材も地元のものを使いたい」というご要望を受け建築事業部が改装。今年2月に竣工しました。

店名の「oasi」はイタリア語で「安らぎの場」という意味だそうで、杉本夫妻の手柄、地元の食材を使ったお料理、遠くに見える金剛山、すべてが調和して、安らぎのひとつを過ごせるお店になっています。

oasi (オアシ)

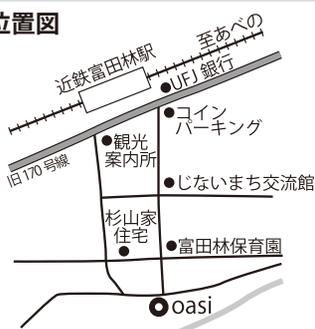
☎0721-21-3078

<http://oasi.ciao.jp>



「oasi」オーナーシェフ杉本夫妻

オアシ位置図



南河内のイタリアン オアシ
大阪府富田林市富田林町 3-13

「木根館」「ラ・フォレスト」イベント案内

河内長野市立林業総合センター「木根館」と南河内林業総合センター「ラ・フォレスト」の両施設では、木と触れ合えるイベントやワークショップを多数開催しており、その内容によっては予約で即日満杯になってしまうほどの盛況を呈するものもあります。

開催施設	イベントタイトル	内容	開催日	定員	備考
フォレスト	La foresta木工教室	当敷地に工房を構える二人の木工作家が基礎からハイレベルまで丁寧に指導する本格木工教室です	隔週金曜日 毎週土曜日	-	募集中
フォレスト	水彩画教室	里山風景を描く水彩画家を講師に迎えての水彩画教室	毎月第1金曜日	10名	募集中
フォレスト	木彫り塾	千早赤阪村在住の木彫家を講師に迎えての木彫教室	毎月第1日曜日	10名	募集中
フォレスト	森のマルシェ	こだわりの天然酵母パンや手づくりスイーツのお店が来店する月に1度のマルシェ	毎月第4日曜日	-	
フォレスト	森のアロマ体験 ～ルームスプレーづくり～	森を感じる国産アロマのお話とルームスプレーづくり	7月13日	10名	予定
木根館	木工教室 ～スリットドラムづくり～	木製の箱型打楽器。スリット部を叩くと何とも言えないほのぼのとした温かい木の音色がいたします	7月28日	20名	予定
木根館	榎下町祥吾 個展 「ネクタイは僕を月に…」	-若手木彫り作家 榎下町祥吾氏の個展	8月1日～9月16日	-	観覧無料
フォレスト	ステンドグラス教室 ～花型アクセサリートレイづくり～	アクセサリや小物入れに使える綺麗なステンドグラスのトレイを1個作ります	8月24日	18名	予定
フォレスト	「おおさか河内材」ヒノキで本格スツールづくり	椅子や飾り棚として使い勝手のいい三角スツールの製作 コンパクトで持ち運びにも便利(270×270×400mm)	9月28日	12名	予定
木根館	木工教室 ～ハウス型プランターづくり～	大好評の花フレーム&イーゼルの第2弾作品 ロープで吊るすタイプのプランター	9月29日	36名	予定

ます。

木工が初めての方には道具の扱い方から、経験者の方には家具づくりの高度な技術を指導するなど、参加者一人一人に合った指導方法で参加者から好評を得ています。

その他、おおさか河内材を用いたスツールづくりや地域で活躍するさまざまな分野での造形作家の作品を展示するなど、地元の活性化にひと役かっています。

一方、木根館でも今流行のお家を美しく飾るハウス型プランターづくりなど、多様な催し物が予定されています。

ぜひ一度、木根館・ラ・フォレストにお越しください。

ラ・フォレスト

☎0721-70-2220

ホームページ

<http://www.sinrin.org/foresta>

木根館

☎0721-64-8151

ホームページ

<http://www.sinrin.org/kinkonkan>



高槻森林観光センター

☎072(688)9400
URL: <http://www.o-forest.org/center.html>

夏の観光センター

今年も高槻森林観光センターに賑やかな夏がやってきました。

この季節を楽しみに来場されるお客様には、特別企画でおもてなし。

流しそうめんやピザづくり体験など、観光センターならではのアクティビティを企画し、みなさまの記憶に残る夏の楽しいひと時を演出します。

その他、魚つかみや露店など、お子さんを対象にしたお楽しみも盛りだくさん。

この夏は高槻森林観光センターにぜひお越しください。



組合員様限定特別割引

高槻榎田温泉では昨年に掘削が完了した新しいに泉源からの温泉が大好評。

入浴したお客様の感想として「以前の温泉より肌がつるつるする」とか「体の芯まで温まる気がする」などといったお声を頂戴しています。

大好評の高槻榎田温泉に組合員様の日頃のご愛顧に感謝して、くみあい通信をお持ちいただいた組合員様と同行の方、合わせて2名様までの入浴料を100円とさせていただきます。



くみあい通信1部につき1回まで)

期間は平成25年9月末まで。

ぜひこの機会に高槻榎田温泉にお越しください。

葉菜の森コーナー

売店で好評販売している産直野菜に新たな産地が加わりました。

森林組合が出資している(株)いずみ・ファーマーズが展開する産直野菜の販売施設「葉菜の森」から泉州地域を中心とした新鮮野菜のコーナーを設置。

週に1度、旬な野菜を葉菜の森から観光センターへ直送。

ぜひ一度、のぞいてみてください。

※入荷状況は事前にご確認ください



平成25年5月より河内長野市も「おおさか材認証制度」に登録されました。

木材市況

5月31日開催の原木市においては、スギ・ヒノキとも末口26cm以上の材が出品され、スギ4m末口50cmが43,000円/㎡、ヒノキ4m末口40cmが80,000円/㎡で競り落とされました。

しかしスギ・ヒノキとも一等材においては、下記のとおり低水準の相場で推移しています。

- ヒノキ4m末口16～30cm一等材 10,000～13,000円/㎡
- スギ4m末口14～30cm一等材 6,000～10,000円/㎡

原木市況は、かなり厳しい状況ではありますが、集客を図り、出材へのご協力をいただくことで、活況な原木市となるよう努力いたしますので、ご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。

■木材市況 平成24年10月～25年3月末

樹種	取扱数量	平均単価	売上高
スギ	976.953㎡	10,556円/㎡	10,313千円
ヒノキ	2,268.987㎡	19,827円/㎡	44,987千円
広葉樹	101.356㎡	71,313円/㎡	7,228千円



施工前



施工後

以前より組合の特殊伐採業務のお知らせをしたところ、たくさんのお問い合わせを

も頂戴しており、街中で多いことを実感しています。

そこで枝をはらって樹木が周囲の環境と共存できるようなご依頼をいただき、当組合で作業しました。かなり太い枝も落とすことが見て取れますが、枯死しないよう樹木の上部は払わずに残しています。鬱蒼としていた墓地もこれで明るくなり、当初の目的である周囲の環境との共存も図られるのではないのでしょうか。

組合にお任せください

特殊伐採・草刈

「庭木が大きくなりすぎて手に負えない」
「庭木の剪定、どこに頼めばいいの？」
「草を刈るのがたいへん」

森林組合ならよろず請け負います。
お見積は**無料**です

お気軽にお問い合わせください

- 豊能支店 072 (734) 0125
- 三島支店 072 (698) 1121
- 南河内支店 0721 (63) 0850
- 泉州支店 0725 (58) 2025

今回も好評にお応えして、特殊伐採業務の事例紹介をいたします。

今回の事例は河内長野市大師町が現場です。

推定樹齢60年の立派なクスの大木が、墓地を守るように枝を伸ばしています。

しかし、このままだと電線や道路の通行にも支障が出るだけでなく、墓地自体にもいづれ影響が出ることを予想されます。

農林中央金庫大阪支店 昨年に引き続き木製品を寄贈

農林中央金庫大阪支店におかれましては、企業の社会貢献活動(CSR)の一環と間伐による森林整備の推進とともに大阪府内産間伐材の有効活用を目的として、大阪府内産間伐材で製作された木製品を大阪府内の支援学校などに寄贈されました。



寄贈された木製テーブルとベンチ
れるアイテムが加わり、関係者の目を楽しませてくれました。

この活動は昨年の間伐材ベンチの寄贈に引き続き2年連続で行われ、当組合でも昨年同様に農林中央金庫の寄贈趣旨を十分に理解した上で、木製品の製作・設置を担当させていただきました。

加えて今年度は「公益信託 農林中金80周年 森林再生基金」(FRONT80) 助成対象事業に三島支店で実施する直接支援事業が認定を受け、農林中央金庫の支援をいただきながら事業推進を図る予定となっております。

新たに開設される支援学校に寄贈されたテーブルはベンチとセットになるよう仕上げるとともに、学校の生徒の方々にも馴染んでいただきやすいデザインとし、防腐加工を施すことで長期の屋外使用にも耐えうるように設えました。

当組合と支店も農林中央金庫をはじめ、企業が実施する社会貢献に少しでも貢献できるよう、さまざまな事業に取り組んでいきたいと考えています。

また今回は新たにクリスマスツリーや木製ツリーなど季節感あふ

日々活躍 組合職員紹介

今回は三島支店に勤務する是枝巨将君を紹介します。

今回は三島支店に勤務する 是枝 巨将(コレエダ ナオユキ)君を紹介します。

ることから、一緒に仕事をした先輩からの評価は抜群です。

是枝君は平成19年度 緑の担い手雇用対策事業を通じて平成20年4月より三島支店の高槻事業所で勤務しています。

一方で職場で同世代の職員がいないため、早期に“オッサン化”しないかどうかが、いささかの不安材料です。

緑の担い手期間中は、南河内支店での1年間の研修を富田林に借家住まいをしてまで受講するなど、人一倍の努力家です。

若年の林業労働力が不足し、技術の伝承にも不安がよぎる中、昭和62年生まれ、若干26歳の若者がその不安を払拭してくれています。

高槻事業所に配属後も、その努力に加え、持ち前の優れた行動力と理解力を発揮し、どのような現場でもすぐに習熟できることから、上司も安心して仕事を任せることが出来ます。また是枝君の最大の長所は、細見で背が高いという今風の若者の外観からは想像できない、繊細な気の遣い方。

これからたくさんの方を学んでもらい、将来の大阪の山の防人として、活躍を期待しています。

事業所の諸先輩にも、目上として敬意を払い、きっちり話を聞け



是枝巨将君



丸大食品
心に残る贈り物
丸大のギフトは、どなたにも喜ばれます

大阪府森林組合の皆様には特別価格でご案内申し上げます。同封のチラシをご覧ください。

丸大食品株式会社 関西特販営業課
〒557-0063 大阪市西成区南津守2-1-10
TEL 06(4398)3038 FAX 06(4398)3063